

平成30年度「長久手市役所の仕事」通知表”の作成  
 ～長久手市行政評価・外部評価～⑪（平成30年8月6日）開催概要

開催概要	
会議等の名称	平成30年度行政評価・外部評価⑪ <b>「地域振興事業」【たつせがある課】</b>
開催日時	平成30年8月6日（月） 午前9時35分から午前10時35分まで
開催場所	市役所西庁舎2階 第7・8会議室
出席者氏名 （敬称略）	<外部評価実施者> ・行政改革推進委員 杉山知子、森田直美、細萱健一 ・外部評価委員 渡辺知里、永吉 輝 <担当課> 暮らし文化部長 加藤正純、たつせがある課長 川本満男、同課課長補佐 堤 健二 <事務局> 総務部次長 浦川 正、行政課長 飯島 淳、同課課長補佐 児玉剛、同課主任 加藤優作
傍聴者人数	4人
問合せ先	長久手市総務部行政課 0561-56-0605
備 考	

外部評価実施者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくり協議会」とは何だろうか。みんなのまちづくり条例には明記されていない。</li> <li>・まちづくり協議会に個々の市民や団体が加わるイメージがわからない。</li> <li>・自治会加入率が低いから、まちづくり協議会を新たに作るように思えてしまう。</li> <li>・まちづくり協議会によって、市民が思う自治会加入のデメリットの解消にはつながるのか疑問に思う。</li> <li>・まちづくり協議会を否定はしない（機能は必要だと思う）が、まちづくり協議会の設立によって、地域の活性化、地域振興となるのか、少し疑問に思う。組織を作ることが、顔の見える関係の構築に結びつくか、疑問に思う。</li> <li>・自治会加入率を上げることにより、まちづくり協議会を作ってい</li> </ul>
-------------	--

	<p>く方法もあると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今後、どのように目標、手段、指標を設定して事業を実施していくかが重要と思う</li><li>・まちづくり協議会の設立だけが指標・目標ではないと思う。指標・目標について検討してほしい。</li><li>・集会所改修修繕事業（B票）について、評価で公平性が「3」となっているが、要望が多い場合は、公平性が損なわれることになりかねないと思う。</li><li>・集会所と共生ステーションの具体的な役割、位置付けを明確にしてほしい。</li></ul>
--	---

講評・まとめ	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域振興事業はこれからも非常に重要な事業であり、試行錯誤しながら、学んでいくしかない。</li><li>・成果指標などについて、見直しが必要となる。将来的には、複数の異なる指標の検討が望ましい。</li></ul>
--------	--